

令和 7 年 8 月 8 日

報道関係各位

下水道展'25 大阪 出展者コンテストの選考結果について

◆下水道展'25 大阪 出展者コンテストの実施

下水道展'25 大阪の会期中に、「出展者コンテスト」（以下、「コンテスト」という。）を実施し、各部門の優秀出展者を選考しましたので、その結果を発表します。

◆下水道展'25 大阪 出展者コンテストの概要

「コンテスト」とは、下水道展の活性化および出展内容の向上を目的として、下水道展で紹介される工法や製品といった技術内容、ブースの展示内容をわかりやすく伝える手法について、部門ごとに優秀な出展者を選考するものです。選考は、1 次審査、2 次審査および審査員による審議により決定しました。

部門は 4 部門となります。（各部門最大 3 出展者を選考）

部門	評価の観点
技術フォーカス部門	出展された技術等について、先進性、新規性、汎用性、効果の観点で選考
グッド PR 部門 （企業・団体部門）	出展された技術等を来場者にわかりやすく伝えているかについて、展示の工夫、説明の仕方、その他理解促進につながる工夫の観点で選考
グッド PR 部門 （一般来場者部門）	出展された展示内容等が、一般来場者の目線から、わかりやすい、新しい知見が得られる、興味深い等の観点で選考
審査員推薦部門	エントリーされた出展者の中で、上の 3 部門に該当しなかったが、評価すべき特徴のある出展者の場合に選定。該当なしの場合もある。

◆下水道展'25 大阪 出展者コンテストの結果（※掲載は五十音順）

(1) 技術フォーカス部門

- ・株式会社鶴見製作所
- ・ブルーイノベーション株式会社/FLYABILITY SA
- ・株式会社 Liberaware

(2) グッド PR 部門(企業・団体部門)

- ・株式会社水 ing
- ・ベルテクス株式会社
- ・株式会社ミゾタ

(3) グッド PR 部門(一般来場者部門)

- ・大阪市
- ・関西地方下水道協会

(4) 審査員推薦部門

- ・該当なし

なお、各出展者の選考における審査コメントは別紙に記載のとおりです。

お問い合わせ先: 公益社団法人 日本下水道協会 展示会企画室
TEL 03-6206-0205 (9:00~17:00) E-mail:tenjikai@ngsk.or.jp



○株式会社鶴見製作所

【出展ブース】



【審査コメント】

異物の詰まりを防ぎ高効率な性能を示す「スマッシュポンプ」は、雨対策、長寿命化等に対応しつつ、維持管理の課題である異物の詰まりを低減する等、省人化や省力化に寄与する効果が高い技術として評価された。

○ブルーイノベーション株式会社／FLYABILITY SA

【出展ブース】

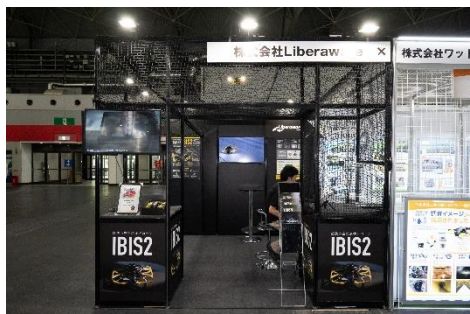


【審査コメント】

屋内の狭い空間で安定飛行が可能なドローン「ELIOS3」は、撮影したデータを3Dマップに点群データとしてストックでき、対象となる施設のどの位置でどのような状態か正確に把握できる技術であるため、ストックマネジメントを進めるうえで先進性のある技術として評価された。

○株式会社 Liberaware

【出展ブース】



【審査コメント】

「狭くて、暗くて、危険な」下水道施設の点検に活用できるドローン「IBIS2」は、菅きょ内のスクリーニングに適した技術であり、点検映像の画像も鮮明でストックマネジメントを進めるうえで効果が高い技術として評価された。

○株式会社水 ing

【出展ブース】



【審査コメント】

処理速度を従来機器の 1.5 倍以上に増加させた「同軸差動式スクリーブレス脱水機」の PR は、実機を展示し AI を活用した運転・監視業務の省力化機能も併せ持つことをタブレットや VR 等で併せて紹介することにより、その機能性をわかりやすく紹介されていることが評価された。

○ベルテクス株式会社

【出展ブース】



【審査コメント】

インフラ維持管理において、調査・診断～試験・分析～補修・補強～点検まで一貫して対応可能なメンテナンス体制「V-PACKAGE」の PR は、ある程度のスペースを確保して制作したデモ模型や実物サンプルを通して説明することで、実物のイメージが容易になるよう工夫して紹介されていることが評価された。

○株式会社ミゾタ

【出展ブース】



【審査コメント】

「全速全水位運転対応型高速斜流ゲートポンプ」の PR は、実機のデモ運転と映像を組み合わせた説明でわかりやすかった。また説明を担当する若手社員のプレゼン能力が高いことも実機の機能に関する理解を促していたことが評価された。

下水道展'25 大阪 出展者コンテスト グッド PR 部門(一般来場者部門) 優秀出展者

○大阪市

【出展ブース】



【審査コメント】

「未来の下水道ブース」をテーマに、インタラクティブ展示、PR 画像等を活用した展示は、多くの一般来場者の関心を集めていた。未来の下水道の可能性や期待感をストーリー体験でわかりやすく理解できる仕組みが工夫され、来場者が多数訪れていたことも評価された。

○関西地方下水道協会

【出展ブース】



【審査コメント】

関西地方の 66 自治体の PR パネルやパンフレット等とともに、マンホールカードのくじ引きや下水道ゆるキャラを活用した展示の工夫は、来場者の関心を高めていた。来場者は、親近感を持ち楽しく展示を見ており、興味を引いていたことが評価された。

※掲載は五十音順